

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
平成 29 年度 第 2 回理事会 議事録

開催日時：平成 29 年 8 月 4 日（金）18：30～20：00

開催場所：岐臨技事務所（岐阜市藪田南 3-5-10 コスタ岐阜県庁前 603 号室）

出席者：後藤、兼子、林（博）、高木、浅野、松浦、川島、舟橋、荒井、乙訓、林（泉）、
青木、美濃輪、帖佐、佐藤、清水

欠席者：柴、森、太田、早川、佐々木、棚村、市川、高崎

議長：兼子会長

議事録：高木理事

高木理事より庶務部からの連絡事項があった。

日臨技からの郵便物について（6 月 26 日の受け取り分）

1.第 32 回世界医学検査学会（神戸市）記念誌（英語版）が発刊され、一部いただいた。

2.会費の送金（6 月 30 日送金済）

平成 29 年度会費 24 名×10,000 円=240,000 円

平成 29 年度入会金 23 名×500 円=11,500 円

送金合計額 251,500 円

3.平成 29 年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金（6 月 30 日送金済）

初級者向け尿沈渣検査～講義&実習～（2017/5/21）43,500 円

新人サポート研修会（2017/5/28）50,000 円

4.日臨技平成 29 年度定時総会 議決権行使書回収率について

岐阜県は名簿数 811 議決権行使書受領件 473 受領率 58.32%。

回収手数料送金内訳 有効受領数 473 件×50 円=23,650 円（6 月 30 日送金済）

5.日臨技 e ラーニングバリューレゾリューション（個人学習）（生涯学習支援システム）稼働について。本稼働開始日は 2017 年 8 月 1 日より、月額 750 円。無料お試し期間は 2017 年 7 月 24 日まで（高木理事）

「HP に掲載されていますのでご確認ください。」（兼子会長）

日臨技からの郵便物について（7 月 28 日受け取り分）

1.会費の送金（7 月 31 日送金済）

平成 29 年度会費 5 名×10,000 円=50,000 円

平成 29 年度入会金 3 名×500 円=1,500 円

送金合計額 51,500 円

2.平成 29 年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金（7 月 31 日送金済）

平成 29 年度春季拡大研修会（2017/06/04）50,000 円

高木理事より岐阜地区の報告。

平成 29 年度春季拡大研修会の決算について報告。

開催日は平成 29 年 6 月 4 日（日）、場所は岐阜大学医学部記念会館 2 階ホール。開催時間は 9 時 30 分～14 時 20 分。

当日参加者数 94 名（会員 81 名・賛助会員 13 名）、講師（研修会 2 名・市民公開講座 1 名）、市民公開講座市民参加者数（5 名）であった。

決算は収入の部が参加費 94 名（94,000 円）、広告料 9 社（90,000 円）、ランチョン広告料 2 社（100,000 円）、日臨技助成金（50,000 円）、収入合計額（334,000 円）。

支出の部が、垂れ幕 4 枚（42,811 円）資料集 150 部（129,600 円）、講師お茶菓子・お茶代・文具（3,766 円）、外部講師（医師）3 名講演料・源泉徴収含む（133,644 円）、参加者弁当代 1,000 円×93 個（93,000 円）、会議費日当（50,000 円）、旅費交通費（26,900 円）、食卓費（109,916 円）、市民公開セミナー景品（17,210 円）、振込み手数料（540 円）、配送料（定形外郵便）（140 円）。支出合計額（607,527 円）。ホール使用料は無料。

収支決算額（-273,527 円）である。

市民公開講座の景品が余ったので次回の市民公開講座にまわす。また今回市民公開講座の景品 1 等賞を取った方が会員であったため景品は渡さず。次回より受付の時点で確認したい。（高木理事）

第 38 回ぎふ市民健康まつりについて報告。

開催日時は平成 28 年 11 月 5 日（日）午前 10 時 ～ 午後 3 時 30 分

会場は岐阜市文化センター 1 階催し広場。

「ぎふ市民健康まつり」は、市民参加型事業として、医療や健康に関わる団体と岐阜市が協働して、健康に関する知識を深め、体験する場を提供することにより健康づくりを進めることを目的として開催する。本年度も臨床検査技師会活動の一環として例年どおりブースを設けて参加する。参加団体は医師会、歯科医師会等 12 団体である。

臨床検査技師コーナーは尿検査、血管年齢、頸動脈超音波を実施。例年、各検査項目総件数が 1,200 名分を超える規模である。募集スタッフ人員は 40 名程度、日臨技生涯教育制度基礎 20 点が認定される。（後藤理事）

予算案は、ダイナパルス（3 台）レンタル料（32,400 円）、ウロペーパーⅢ E-UR40 100 枚入×4+検尿コップ（13,088 円）、お弁当代 40 名（40,000 円）、当日スタッフ日当 1,000 円×40 名（40,000 円）合計支出額（125,488 円）である。会議費等の費用及び当日のスタッフ交通費は含まず。（後藤理事）

定」である。

ランチョンセミナー講演は日立、日本光電に依頼済。

広告賛助は東芝メディカル、アボット、アルフレッサ、シスメックス、ラジオメーター、フクダ電子、富士レビオの7社から依頼があった。

印刷会社選定は旭クリエイトと山都印刷に見積もり依頼した。研修会案内は9月中に発送する。参加申し込み期限は10月末頃を予定。(荒井理事)

予算案は収入の部が広告料10,000円×7社(70,000円)研修会参加費1,000円×100名(100,000円)ランチョンセミナー50,000円×2社(100,000円)日臨技助成金(50,000円)収入合計額(320,000円)。支出の部が印刷・製本代(150,000円)消耗品(文具他)(5,000円)謝礼金(講師)(150,000円)食卓費1,000×100(100,000円)会議費(日当、交通費)(50,000円)会場費(32,920円)合計支出額(487,920円)収支額は(-167,920円)。(荒井理事)

生理部門講師 赤津 講師の講演料は50,000円で承認を得た。

検査総合部門 山田 逸枝講師の講演料は、森部門長に確認お願いする。(兼子会長)

市民公開講座講師 垣内 無一講師の講師料は50,000円で承認を得た。

荒井理事より平成平成29年度 第28回高山市市民健康まつりについて報告があった。

開催は、平成29年10月1日(日)10:00~14:30。高山市保健センター1階。

検査コーナーは、①物忘れ体験プログラム2台(日臨技よりレンタル)。②骨密度測定(ビーナスα)1台を使用。

①物忘れ体験プログラムはタッチパネルでの対話方式で、認知症の早期発見が可能。

②骨密度測定は足底(裸足)よりゼリー状ゲルソニックを介して超音波により骨梁面積率測定し骨年齢を判定する。

整理券①・②を併せて午前80枚・午後80枚を配布予定(人数制限のため)。長机 椅子等は高山市の備品を使用する。

結果説明資料、来場者配布用ポケットティッシュ等は準備する必要あり。

スタッフ人数は14名を予定。昼食は市役所食堂を利用する予定。

実行委員は佐々木昭光理事、舟橋 信司理事、荒井 亨理事である。

予算案は物忘れ体験プログラムMSP-11002台貸出(機器無償、送料は発生)、骨密度測定(超音波骨量測定装置)日本光電ビーナスα1台貸出(22,550円)、人件費(日当代)1人1,000円×14名(14,000円)(昨年実績)、交通費(距離換算×14名)6,200円(昨年実績)、弁当代1,000円×14名(14,000円)お茶代等100円×14名(1,400円)合計額(58,150円)(+機器送料)(荒井理事)

帖佐理事より学術部からの報告があった。

臨床生理部門研修会（超音波分野）についての報告があった。

開催は、平成 29 年 12 月 9 日（土）14：00～16：30 受付 13：30 より。岐阜大学医学部附属病院 IF 多目的ホール。

内容は 14：00～15：00 より第 I 部講演「整形領域における関節エコーの有用性」。講師は岐阜大学病院 整形外科 臨床講師 寺林 伸夫先生。こちらについて承認をいただきたい。（帖佐理事）

寺内 伸夫先生を講師としてお招きし、講師料 30,000 円支払うことで本理事会の承認を得た。

15：10～15：40 より第 II 部講演「実践！関節エコー～RA 診療からスポーツ障害まで～」。講師は岐阜大学病院 検査部 伊藤 亜子技師。15:40～16：30 第 III 部 ハンズオン、講師は渡邊 恒夫技師、伊藤 亜子技師である。（帖佐理事）

輸血細胞治療部門研修会についての報告があった。

開催は、平成 29 年 11 月 25 日（土）14：00～17：30、岐阜医療科学大学。

内容は【初級者向け輸血実技研修会】血液型検査・不規則抗体検査。目的は輸血検査の基礎的な技術と知識の向上。定員 15 名である。（帖佐理事）

輸血細胞治療部門研修会は 2 回目となります。日臨技に助成金申請は出来ませんが開催してよろしいでしょうか。（帖佐理事）

開催してください。（兼子会長）

非会員参加費はいかがいたしましょうか（帖佐理事）

参加費は会員 3,000 円、非会員は 5,000 円ということで本理事会の承認を得た。

支出費用は会員講師日当（3,000 円）、会員講師交通費（5,000 円）、部門長日当（3,000 円）、部門長交通費（5,000 円）、消耗品費（77,000 円）支出合計額（93,000 円）である。（帖佐理事）

平成 29 年度 第 1 回部門長会議について報告、内容は以下のとおり。

平成 29 年度春季拡大研修会 市民公開講座記念品授与について 1 等対象者が技師会員であった。抽選の際には技師会員は非対象とするよう注意喚起する。（帖佐理事）

新人サポート研修会会場警備費（24,300 円）は当初、診療放射線技師会との折半の予定であったがその後の話し合いで全額こちら側の負担となった。

決算書内容は収入の部が会員参加費 43 名（43,000 円）、ランチョン 2 社（100,000 円

平成 31 年度中部圏医学検査学会（H31.10 月第 2（土・日））会場は岐阜県国際会議場・都ホテルを予定、前日のスキルアップセミナー開催も準備しておいてください。名古屋（H29.9）・三重(H30)の中部圏医学検査学会の協力・視察等お願いします。（帖佐理事）

佐藤部長より精度管理事業部からの報告があった。

平成 29 年度精度管理時事業部活動内容について報告があった。

岐臨技精度管理調査参加状況には参加受付が 6/1～6/15 の時点で 65 施設（その後 3 施設追加があった。）各施設に電話し、現時点での参加状況は 79 施設（昨年 78）（医療施設 58（昨年 56）・メーカー 21（昨年 22）となった。（佐藤理事）

基本料金（5,000 円）に申し込みのない施設が現在 11 施設ありますのでこちらから電話で対応します。（佐藤理事）

第 1 回精度管理事業会議を開催、8 月 18 日（金曜日）18：30～21：30、岐阜県臨床検査技師会事務所、参加人数（17 名）。

調査項目と設問内容の確認、試料発送確認、今後のスケジュールの確認など。

試料発送作業は、発送日時 8 月 27 日（日曜日）、会場は岐阜市民病院、参加人数は確認中、郵送方法は昨年同様、ゆうパックで行う。ゆうパックでの検体送付について厚生労働省から H24.5.14 付け文書にて確認した所、病院から郵送される検体すべてが通知対象となるわけではなく、健診等の目的で送られる検体は通知の対象とはしていない。検体送付に関する通知対象となる送付検体はあくまでも感染症発生動向調査事業等に関係して保健所や地方衛生研究所に送付される検体である。

他に試料作成作業における交通費は申請書作成中である。採血立会医師の謝礼は 5000 円相当のお菓子を予定している。（佐藤理事）

清水部長より組織調査部からの報告があった。

平成 29 年度検査と健康展、開催は、平成 29 年 12 月 3 日（日）10 時から 15 時まで、わかくさプラザ（岐阜県関市）。

内容等は 1、臨床検査技師の職業紹介・模擬体験 ①パネルを使った説明「メタボとは」、「貧血の検査、血球の説明」「輸血と血液型」②唾液アミラーゼを使ったストレスチェック ③顕微鏡で観察 口腔内の細胞観察 ④疑似尿による尿検査の実施と説明 ⑤超音波で体の中を見てみよう ⑥チェッカーを用いた手洗いチェック。2、健康チェック：血管年齢・骨密度。3、健康相談。4、健康ポスター、パネルの展示。5、リーフレット、パンフレット等の配布である。

臨床検査専門医会への医師を 2 名派遣する。（清水理事）

兼子会長より渉外部からの報告があった。

岐阜県へ提出していた公益目的支出計画書等の書類の申請が7月3日に完了しました。今年度(H29)分は来年総会後に申請します。(兼子会長)

7月16日(日)に懇親会を小規模にて開催しました。参加者は10名。会場は岐阜駅前 和民にて。ゆっくりお話ができる時間で、楽しく有意義な懇親会でした。地区ごとに懇親会を開催し技師長との交流の場となれば良いと思います。

今回は、10月7日(土) 大垣駅前 焼き肉店にて計画中です。西濃地区を中心に計画します。

11月の秋季拡大研修会の前日の土曜日(11月11日)に、飛騨地区の懇親会を計画中です。こちらもよろしく願いいたします。(兼子会長)

乙訓部長より会計部からの報告があった。

5月分の決算については、経常収益計 802,096 円、経常費用計 1,363,541 円。6月分の決算については、経常収益計 793,263 円、経常費用計 1,182,253 円であった。(乙訓部長)

議長

印

議事録署名人

太田 義典



議事録署名人

森 さゆり

